

事務連絡

平成23年10月20日

各市町安心こども基金事業ご担当者 様

こども政策課子育て環境づくり推進担当

栃木県安心こども基金地域子育て創生事業を活用した放射線測定器の整備について

いつもお世話になっております。

標記について、いくつかの市町から照会をいただいたので、下記のとおり連絡します。

つきましては、当該事業の実施を希望される場合には、安心こども基金の地域子育て創生事業（知事特認事業）として申請されるようお願いいたします。

なお、今後新たに購入する測定器が対象となり、表土除去・土壌処理等は、地域子育て創生事業としては対象外となりますので併せて御了知ください。

記

1 補助対象となる事業概要

- ① 市町が測定器を備え、必要に応じ関係者等に貸出するために購入するものであること。
- ② 放射線量が高い地点を見つけるための調査に使用するものであること。（単に特定地点においてモニタリングするための整備は対象外とします。）
- ③ 1台当たり15万円以内の測定器とする。（堀場製作所製 PA-1000など。）
- ④ 子どもの活動範囲を測定対象として、自治会、PTA、学童クラブの保護者会、母親クラブなどが測定する場合に貸し出すための整備であること。（例：公園等の遊び場の安全確認のため母親クラブが測定する場合など。）

2 安心こども基金による整備の必要性

「子どもの安全を守るため」に必要なであることを、次の様な客観的な数字を踏まえ整理された説明ができるものであること。

- ・現在の放射性測定器保有台数
- ・現在の使用状況（頻度、場所、測定地点数等）
- ・今回購入する測定器での測定予定・方法等（頻度、場所、測定地点数、利用想定児童数等）
- ・測定器購入により見込まれる効果（改善される内容等） など

(説明例)

- ・現在、〇〇市では〇台の測定器を所有しているが、毎日〇〇(場所)、〇〇、〇〇…の測定に使用している。(1週間で〇箇所の場所を測定している。)
- ・子どもの活動に関係する施設(保育所、公園等)は、概ね〇箇所あるが、これらのうち〇箇所の測定を以前1度行っただけである。未測定の箇所はまだ〇箇所あるが、現有の機械だけで測定するには半年かかる。
- ・測定予定は、〇〇保育園(園庭等〇地点)、〇〇公園…等〇箇所あり、ホットスポットの有無を調査するには1箇所あたり1日～半日を要する。
- ・園庭等の中央地点の測定だけでなく、建物の雨どい付近など様々な地点の測定をするため、1箇所(1施設)あたり測定に1日を要する
- ・今回〇台購入し、一般にも貸出しをすることで、測定できていない箇所が概ね1ヵ月程度で測定できることとなる。
- ・数値が高い地点については、立入禁止などの処置を行い子どもの安全を図る。

子育て環境づくり推進担当 担当 佐藤
Tel 028-623-3068 / Fax 028-623-3070
E-mail : satouy22@pref.tochigi.lg.jp